

# 臼杵津久見警察署協議会

## 第4回会議の開催状況

### 第1 開催月日

令和6年2月28日（水）

### 第2 出席者

公安委員

協議会 委員 6名

警察署 署長、副署長、津久見幹部交番所長、総務課長、生活安全課長、  
地域交通課長、警備課長、刑事係長 8名

### 第3 議事の概要

#### 1 令和5年度警察署協議会代表者連絡会議結果

委員から

・令和5年度警察署協議会代表者連絡会議結果  
について説明がなされた。

#### 2 業務重点の推進状況の説明等

警察署から

・管内概況  
について説明がなされた。

#### 3 諮問事項に対する答申

諮問事項「安全・安心まちづくり」方策について、委員から、駐在所員による見守り活動の継続、自転車乗車時におけるヘルメット着用の推進、信号機のない横断歩道での交通マナーアップ、不審者情報のタイムリーな発信、地域と連携した犯罪防止活動の推進について取り組んでもらいたいとの答申がなされた。

#### 4 管内概況等に関する意見

##### (1) 津久見市の踏切にかかる渋滞について

委員から「朝の時間帯に渋滞する津久見市セメント町十字交差点の渋滞緩和策を検討できないか」旨の意見がなされ、警察署から「当該交差点の渋滞は踏切と信号が連動していることが原因として考えられ、現在、その対策を検討中である」旨の説明がなされた。

##### (2) 特殊詐欺について

ア 委員から「特殊詐欺について、広報などで周知されてきたにも関わらず、なぜ未だに被害が増加しているのか」旨の質問がなされ、警察署から「手口が巧妙化していること、人の心理を巧みに利用していることなどが考えられる。引き続き被害防止対策に力を入れたい。」旨の回答がなされた。

イ 委員から「NTTの特殊詐欺防止サービスは、まだ知らない方も多いと思う。自治会を通じて、より多くの人への周知を徹底してもらいたい」旨の意見がなされ、警察署から「ご指摘のとおり、様々なルートを通じて周知徹底したい」旨の説明がなされた。

ウ 委員から「投資詐欺が増えており、被害金額が跳ね上がっているように感じる。金融機関と連携し、振り込む前、引き出す前に被害の防止はできないか」旨の意見がなされ、警察署から「金融機関と連携した対策を既に行っているが、すべてを防止するには至っていない。投資詐欺の場合は長期間にわたり相当額をつぎ込んだ後になって被害に気付くケースが多い」旨の説明がなされた。

(3) 110番受理件数について

委員から「110番受理件数について、緊急性がないときに使用する#9110の件数も110番受理件数に入っているのか」旨の質問がなされ、警察署から「#9110の件数は110番の受理件数には入っていない。ただし、110番受理件数には、緊急性のない110番も多数含まれているため、真に緊急性の高い通報への対応力を高めるために、今後も#9110の利用を広報していきたい」旨の回答がなされた。